特定非営利活動法人あかぎの森のようちえん機関紙　　２０２２年７月 発行

もりっこ通信

第３３号

＜理事長挨拶＞「『子どもたちの「今」をどのように考えるか』

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が再度始まり、第７波となって全国で医療崩壊のニュース等が聞こえてくるようになりました。なかなか収束に向かっていかないコロナ禍の影響に、うんざりした気持ちを持ってしまうことも増えてきています。第７波では子どもたちへの感染も広がっており、多くの子どもたちが発熱等の症状を発症しています。そんな状況だからこそ、社会活動の制限も再び大きくなっていくことでしょう。

ただ、子どもの教育活動に全力で向かっている私たちのような団体は、このような状況だからこそいろんなことを考えて活動を継続していく必要性を感じます。ただでさえ多くの機会を失い、貴重な体験をできなかった子どもたちが増えています。この状況が続いていくことで、子どもたちはさらに多くの機会と、成長のチャンスと、学びの時間を失っていくでしょう。子どもたちが「子どもでいられる」時間は今しかないことを考えると、いつまでも感染拡大を理由にして何かを取りやめることを続けてはいけないと思います。感染対策などは十分に行わなければいけないと思いますが、子どもたちへの「機会の提供」を本気で考え直し、実践していく時なのだと思います。可能な限り、子どもたちのために活動を続けていこうと思う７月でした。　　理事長　櫛島隼人

◆5/1（日）ぐんまこどもの国児童会館「にこっと自然学校」

児童会館の企画で講師としてお招きいただき、こどもの国の大自然の中で散策をしながら自然物を探したり、眺めたりするフィールドビンゴのお手伝いをしてきました。午前は幼児と保護者、午後は小学生低学年を対象としての活動です。
午前中は森の中をのんびり散策してたっぷり楽しむことができましたが、午後は雨が降りだしてしまったため室内で木の枝を使った工作などを楽しみました。
自然の中に飛び出すこと、自然の中で手に入るのをで遊ぶことで、子どもたちに自然が身近で楽しいものだと伝わると嬉しいなぁと思う時間でした。　（ぬで島）

◆5/5（木祝）前橋総合運動公園 チェアリング in MAESOU 自然遊びコーナー運営

昨年度に引き続き、チェアリングイベントの中で自然遊びのブース運営を担当しました。広大な敷地ではあるものの、それを上回るかのような来場者数で、「あかぎの森のようちえん」のコーナーだけでも 850 人を超える人が遊びに来てくれました。一番人気は「松ぼっくり釣り」です。
子どもたちが夢中になって松ぼっくりを釣っている所を、保護者の方が様々な関わり方でアプローチしていきます。意外と多かったのが、大人自身がやってみせることでした。子どもと同じかそれ以上に真剣になって松ぼっくりを釣る姿に、子どもたちの応援にも思わず熱が入ります。
親子でのんびり楽しめた一日となりました。　（ぬで島）

◆5/4（水祝）・5/7（土）上毛新聞 TR 住宅展示場イベント 自然遊びコーナー運営

住宅展示場で開催されたイベントにて、自然遊びのコーナーを運営してきました。「赤城山から大自然をお届け」をコンセプトに、木・木の実などを使った遊びを提供してきました。
どちらのイベントも家族連れが多く、それぞれの家族が住宅を見学する合間に遊んで行ってくれました。各メーカーさんも様々なお楽しみを準備していて、盛りだくさんのイベントです。
遊びながらスタッフと話しをして、主催事業に興味を持ってくれる方も多く、その後参加にも繋がっています。

地域の様々な企業や団体と連携することで多くの方に「手軽」で「身近」な自然体験を楽しんでもらうことができます。その経験がキッカケとなり、家族で、友だちと、自然の中へ出かけていくことに繋がったら嬉しいです。
工夫次第でいくらでも楽しむことができる「自然の力」を、多くの人に届ける機会をいただくことができて有難く思います。　（ぬで島）

◆6/18（土）下川淵学童保育所 自然遊び

学童クラブ高学年の子どもたちを対象にした自然体験プログラムを提供してきました。2年目の実施ということもあり、約半数が昨年も体験してくれています。同じ会場で似たような活動をすることで、前回の経験を活かしてくれている子が多かった印象です。
どんな遊びを経験していて、どんな楽しみがあるのかを知っている。だから初参加の子どもたちにいろいろなことを教えてくれます。そんな、小学校高学年らしい姿にたくさん出会うことができた一日でした。　（ぬで島）

プロジェクトチームのメンバーとしてお声かけいただきました！

「群馬県庁生活こども部」が取り組んでいく予定の「若者のボランティア活動参加を促進するプロジェクトチーム」にお声かけいただき、県内の若者の社会参加・ボランティア活動を促進するための県の働きかけをお手伝いすることになりました。年６回程度の会議を通して「若者のボランティア活動」を考え、意見を伝えていければと思っています。何かご意見等ありましたら、ぜひお聞かせ下さい。　担当：ぬで島

【森のようちえん事業報告】

①　森のようちえん事業

【幼稚園・保育園を対象とした事業】
◆森のようちえん・森のほいくえん
園向けのプログラム提供（原則、金曜日のみ）
４月～７月　10件　参加延べ人数 292人
（内、引率の先生 46人）

②指導者派遣（４月～７月）

【関係団体の講習会、研修会などへの派遣】16件
保育士等キャリアアップ研修 講師（東京都等）
ぐんまこどもの国児童会館　主催事業　講師
伊勢崎市内学童クラブ　職員研修　講師
公園・住宅展示場のイベント 自然遊びブース

③主催事業（13件）

・親子の森のようちえん（年少～年長の子どもとその親）
①4/29（金祝）　11組29人
②6/12（日）　12組31人
③7/24（日）　11組32人　　計34組92人
・もりっこ（年長～小２の子ども）
①4/17（日）20人　②5/22（日）21人
③7/3　（日）22人　　計63人
・子育てわんパーク　計７回実施
参加組数：45組　人数計 101人

参加者総数 256人　ボランティアスタッフ 延べ119人

その他、受託事業等（主にイベント出店関係）の参加人数

●5/1（日）にこっと自然学校（ぐんまこどもの国児童会館）：48人
●5/4（水祝）上毛新聞 TR イベント：42人
●5/5（木祝）チェアリング in MAESOU 自然遊びコーナー運営：計測不可（概ね 850 人程度見込）
●5/7（土）上毛新聞 TR イベント：102人
●5/28（土）太田市子ども会 ジュニアリーダー向け研修会（レクリエーションゲーム）：18人
●6/16（木）YAM 職員研修：19人
●6/18（土）下川淵学童クラブ自然体験：48人
●キャリアアップ研修（計５回：集合・オンライン研修）125人　　受託事業合計：402人＋α

【賛助会員・寄付のお願い】

あかぎの森のようちえんでは、法人の方針でもある『自然を使って身近な社会の課題を解決し合える社会をつくります』の趣旨に賛同してくださる方々からの寄付を募集しております。支援の方法は２つあります。
①活動全般へ寄付をする ②賛助会員になる　～～　詳細は、事務局までお問合せください。　担当：櫛島

【ボランティア大募集！】

あかぎの森のようちえんでは、森の中で子どもたちと遊んでくれるボランティアさんを大募集しています。平日、週末と活動をし。ております。興味がある方は事務局までご連絡ください。主な内容は、子どもたちと一緒に遊び、子どもたちの安全を保つことです。関わる上で大切な「あかぎの森のようちえん」の活動の主旨などもご説明いたします。担当までご連絡ください。　Mail：info@akagi-moriyou.com　担当：櫛島（ぬでじま）

特定非営利活動法人あかぎの森のようちえん
代表　櫛島　隼人（ぬでじま　はやと）
090-9006-8711　info@akagi-moriyou.com
〒379-2206　伊勢崎市香林町１丁目 90-3
＜ホームページ＞　https://akagi-moriyou.com
～～～【あかぎの森】で検索！～～～

Facebook　instagram　LINE@　Web
様々な媒体で情報発信しています。ご覧ください！

【令和３年度　決算報告】

おかげさまで新年度を迎え、活動をスタートすることができました。この場をお借りして、昨年度の決算報告をさせていただきます。今後ともご支援のほどお願いいたします。

活　動　計　算　書

［税込］（単位：円）

特定非営利活動法人あかぎの森のようちえん	自 令和3年 4月 1日	至 令和4年 3月31日
【経常収益】		
【受取会費】		
正会員受取会費	110,000	
【受取助成金等】		
受取助成金	300,000	
【事業収益】		
事業　収益	1,498,090	
受託事業収益	285,560	
【その他収益】		
受取　利息	9	
経常収益　計		2,193,659
【経常費用】		
【事業費】		
（人件費）		
人件費計	0	
（その他経費）		
売上　原価	31,460	
業務委託費	63,140	
諸　謝　金	265,000	
印刷製本費(事業)	19,089	
会　議　費(事業)	23,303	
旅費交通費(事業)	277,280	
通信運搬費(事業)	6,514	
消耗品　費(事業)	214,851	
賃　借　料(事業)	150,400	
保　険　料(事業)	26,162	
研　修　費	33,340	
その他経費計	1,110,539	
事業費　計		1,110,539
【管理費】		
（人件費）		
役員　報酬	300,000	
福利厚生費	44,911	
人件費計	344,911	
（その他経費）		
会　議　費	41,232	
旅費交通費	135,499	
通信運搬費	43,318	
消耗品　費	16,076	
賃　借　料	300,000	
広告宣伝費	60,906	
接待交際費	55,240	
新聞図書費	16,995	
保　険　料	29,390	
諸　会　費	13,880	
支払手数料	2,600	
雑　　費	20,330	
その他経費計	735,466	
管理費　計		1,080,377
経常費用　計		2,190,916
当期経常増減額		2,743
【経常外収益】		
経常外収益　計		0
【経常外費用】		
経常外費用　計		0
税引前当期正味財産増減額		2,743
経理区分振替額		0
当期正味財産増減額		2,743
前期繰越正味財産額		840,113
次期繰越正味財産額		842,856

何か質問等ありましたら、事務局までお願いいたします。